川口市立高等学校・附属中学校 P T A ・後援会会計納付 免除に関する規則

(目的)

第1条 この規則は、川口市立高等学校・附属中学校 P T A (以下、「P T A」という。) 会則第21条及び川口市立高等学校・附属中学校後援会(以下、「後援会」という。) 会則第16条を適用し、第3条に該当する者の団体会計納付金を免除することを目的とする。

(減免の種類)

第2条 この規則により免除の対象となる団体会計とは、下記の各号とする。

- (1) P T A 会費
- (2) 後援会会費

(減免の対象)

第3条 団体会計の免除申請をできる者は、下記の各号の一に該当する者とする。

- (1) 保護者の市町村民税(所得割)が非課税の場合
- (2) 保護者が天災その他不慮の災害を受けた場合
- (3) 保護者が死亡または長期の傷病にかかった場合
- (4) 保護者の失職、転職等により家計が急変した場合
- (5) その他 P T A 会長・後援会会長が必要と認めた場合

(申請と承認)

第4条 団体会計納付金の免除を受けようとする者は、別に用意する様式による免除願書を保護者及び保証人の連署の上、当該校長に提出する。当該校長は申請があるときは、その事情を調査し、免除の必要を認めた場合は、P T A 会長・後援会会長の承認を得てこれを許可する。

第5条 第4条の申請手続きは、事由発生後、速やかに提出するものとする。

第6条 団体会計納付金の免除は、月単位とし期間を定めて許可するものとする。

(許可の取消し)

第7条 免除を受けている者が下記の各号の一に該当した場合は、その日以降の免除を取り消すものとする。

- (1) 保護者または本人から辞退の申し出があったとき。
- (2) 停学処分を受けたとき。
- (3) その他、当該校長が免除を必要としない事由が生じたと認め、P T A 会長・後援会会長の同意を得たとき。

附 則

本会則は、平成30年 4月 1日から施行する。

本会則は、令和 3年 4月 1日から施行する。

本会則は、令和 7年 5月24日から施行する。